

会誌編集委員会 女子部

Number
30

経済会議でも AI や VR が注目トピック？！

(株) シンクフェーズ 辻田 眸

少し前ですが、2016年6月末に中国・天津市で開催された経済会議「サマーダボス」に出席しました。「サマーダボス」とは世界経済フォーラム (World Economic Forum : WEF) が毎年スイスで年次総会「ダボス会議」を開催していますが、それとは別で毎年夏の時期に中国でニュー・ワールド・チャンピオンズ年次総会という位置づけで開催されている会議です。

サマーダボスは次世代のグローバルリーダーや急成長を遂げている地域・企業などにスポットをあてて開催されています。

会議では Spouse (配偶者) バッチというのが用意されていますので、私は Spouse 枠で参加させていただきました。

Spouse バッチでは参加できないセッションもありますが、ほとんどのセッションを聴講することができます。

世界経済フォーラムが開催する会議といえば、テレビで報道されているような、各国の首相が参加し、経済や政治に関して〇〇な発言をした、政財界の偉い人が集まって……というようなイメージを持っていました。

しかしサマーダボスのプログラムを見て驚きました。AI や VR, ロボットや Brain に関するセッションがたくさんあるのです。本当に経済会議？と感じてしまうほど、会場には VR が体験できるコーナーが複数あったり、アジア企業が開発しているロボットが展示されていたり (日本からは東芝が展示を行っていました)、脳波システ

ムに関するデモなどもあり、普段出席している技術系会議と変わらない雰囲気でした。Human vs Machine : The Significance of AlphaGo のセッションではアルファ碁との対局で話題になった李世ドルさんが登壇し、当時の対局の様子を振り返り、また AI に関する議論が行われていました。

会議に参加してみて、経済やビジネスにおいても、IT や技術進化が密接にかかわっているということを改めて感じました。

今年のサマーダボスのメインテーマが「第4次産業革命」。第4次産業革命の可能性やそれが社会に対してどのような影響 (雇用や法律、プライバシーの問題など) をもたらすのかについて、さまざまところで議論されていました。技術革新に期待しつつも、失われる雇用に対してどう対策を行っていくのか、ロボット同士が戦争を始めたらどうするのか、3D プリンタでの薬の複製の問題など、技術革新について比較的ネガティブに議論されているセッションが多かったように感じました。

分野が違くと、技術に対しての捉え方や議論されるポイントが違い、非常に興味深く、勉強になりました。国内の会議では研究者や技術者と政治や経済界の人が一堂に会して議論する機会がなかなかないように思いますが、たまには自分の専門分野とは違う会議に出席してみるのもよい刺激になると感じました。

詳しくは <http://www.ipsj.or.jp/> をご覧ください

ITに関する最新情報や研究発表の場の提供を通じて、あなたのお役に立ちます。

会員募集中!!



申込/照会先 一般社団法人 情報処理学会
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台1-5 化学会館4F
Tel(03)3518-8370(会員サービス部門) E-mail: mem@ipsj.or.jp



研究会が
たくさんあるなあ

自分に合った
分野が見つかりそう

入会して発表会に
参加しよう!